

議事概要

藤沢市政策会議を次のとおり開催した。

会議名	令和5年度第1回政策会議
開催日	2023年(令和5年)4月13日(木) 8:29~8:56
場 所	本庁舎6階 庁議室
出席者	鈴木市長、和田副市長、宮治副市長、岩本教育長 (政策会議委員) 総務部長、企画政策部長、財務部長、防災安全部長、市民自治部長、生涯学習部長、福祉部長、健康医療部長、保健所長、子ども青少年部長、環境部長、経済部長、計画建築部長、都市整備部長、道路河川部長、下水道部長、市民病院事務局長、消防局長、教育部長、議会事務局長、監査事務局長、選挙管理委員会事務局長、農業委員会事務局長
議 事	(1) 議題(審議事項) 1 令和5年度6月補正予算編成について(財務部) (2) 報告・情報提供等 ア 市議会議員の改選に伴う諸事業について(総務部) イ 令和5年度 藤沢市働き方改革の取組について(総務部) ウ 令和5年度市長定例記者会見の活用について(企画政策部) エ 令和5年度防災訓練等年間計画について(防災安全部) オ 神奈川県知事・県議会議員選挙の執行結果等について(選挙管理委員会事務局)
内 容	1 開会 2 市長あいさつ ○令和5年度第1回の政策会議ということで、顔ぶれも新たになった。1年間よろしくお願ひしたい。各部局においては順調に令和5年度のスタートを切ったところだと思うが、今年1年間を充実したものにするためにも始まりは重要である。間もなく政策課題に係るヒアリングも始まるので、準備をしっかりと行っていただき、取り組んでほしい。また、統一地方選挙も後半に入るので、こちらの事務についてもしっかりと取り組むようお願ひしたい。 3 議事 (1) 議題(審議事項) 1 令和5年度6月補正予算編成について(財務部) (説明者:財務部長) □財務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。 《内容》 令和5年度6月補正予算を編成するにあたり、補正予算編成方針等を報告するもの。 《主な意見等》

<p>内 容</p>	<p>なし。</p> <p>《結果》</p> <p>了承。</p> <p>(2) 報告・情報提供等</p> <p>ア 市議会議員の改選に伴う諸事業について</p> <p>□総務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>市議会議員の改選に伴い実施される市政説明会、公共施設視察等への対応について依頼するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>イ 令和5年度 藤沢市働き方改革の取組について</p> <p>□総務部長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p> <p>《内容》</p> <p>働き方改革の取組について、令和5年度の取組内容を報告するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>ウ 令和5年度市長定例記者会見の活用について</p> <p>□企画政策部長からの概要説明については省略。</p> <p>《内容》</p> <p>令和5年度の市長定例記者会見について情報提供し、記者会見の活用を呼びかけるもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>エ 令和5年度防災訓練等年間計画について</p> <p>□防災安全部長からの概要説明については省略。</p> <p>《内容》</p> <p>令和5年度実施予定の各種防災訓練等の日程について情報提供するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>オ 神奈川県知事・県議会議員選挙の執行結果等について</p> <p>□選挙管理委員会事務局長から、資料に基づき概要説明が行われた。</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>《内容》</p> <p>令和5年4月9日に執行した神奈川県知事・県議会議員選挙の結果について報告するとともに、令和5年4月23日に執行する藤沢市議会議員選挙の周知啓発への協力を依頼するもの。</p> <p>《主な意見等》</p> <p>なし。</p> <p>4 その他</p> <p>○本日午前7時55分にJアラートから、7時56分にエムネットからそれぞれ北朝鮮から発射されたミサイルが北海道周辺に落下すると見られる旨の発表があった。その後の首相官邸危機管理センターからの続報により、北海道周辺への落下の可能性がなくなったということだが、現在、国民保護対策における配備体制により事務局配備とし、災害対策本部事務局において情報収集を行っている。着弾位置によって政府の対応が変わってくるものと思われるので、各部局においては、4月当初に職員ポータル掲示板に掲出した国民保護対策における配備体制のフローチャートを今一度確認いただくようお願いしたい。</p> <p>○前回の政策会議において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に係る電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金についてお知らせしたところだが、各部局における当該交付金の活用検討状況等について情報共有いただきたい。</p> <p>⇒福祉部では、国の閣議決定を受け、低所得世帯向け給付金の支給準備を行っているところである。国の支給算定基準は令和5年度の住民税課税状況に基づくということだが、課税状況の確定を待つと支給が6月以降になってしまうため、いち早い支給に向けて前回支給対象となった世帯を対象とし、5月末を目途に支給できるよう事務処理を進めている。</p> <p>⇒この臨時交付金の活用とは別に、子育て世帯への生活支援特別給付金の支給が決定しており、5月末までの支給に向けて、福祉部と連携して事務処理を進めている。庁内の応援体制の整備や会計年度任用職員の配置などについて協力をいただきながら進めていきたいので、よろしくようお願いしたい。</p> <p>⇒職員の体制について説明する。選挙事務や今回の給付金等の事務に対応する職員5人を、4月から各部局総務課に配置した。うち3人は低所得世帯向け給付金の支給事務に、2人は子育て世帯への生活支援特別給付金の支給事務に、4月17日からそれぞれ従事してもらう。</p> <p>⇒今年度活用できる臨時交付金は、約19億5千万円となっている。</p>
------------	---

<p>内 容</p>	<p>福祉部において給付を進めている低所得世帯向け給付金の合計を約14億円と見込んでいるので、残りは約5億5千万円となる。財務部において事前に実施した6月補正予算の予定事業調べの結果を見ると、この約5億5千万円についてもほとんど使用用途が決まってくる状況である。各部局において、今後追加の支援メニューが出てくれば、場合によっては臨時交付金の追加ということも想定しているため、早めに財政課まで相談いただきたい。</p> <p>⇒昨年度も、原油や物価高騰対策のために補正予算によって対応した事業がある。関係団体からの要望によって対応しているものもあると思うが、要望いただいたものを漏らしてしまうことのないよう、各部局だけで判断せず、財務部や企画政策部に一度相談いただきたい。</p> <p>○選挙事務について、先日の県知事・県議会議員選挙に係る事務については無事適正に執行されたが、新聞等では連日のように他自治体における事務誤り等の報道がされている。引き続き気を引き締めて選挙事務に臨んでほしい。</p> <p>○本市における人材育成の基本方針では、変革性やチャレンジ精神を持った職員の育成を掲げている。職員の挑戦なくしてイノベーションやDXは達成されないが、一方で、何もしない方が得だという風潮があることも否めない。我々理事者だけでなく、この場にいる幹部職員一人ひとりが人材育成の基本方針に定める内容を改めて確認し、組織として人材を育てていくという認識を共有してほしい。</p> <p>5 閉会</p>
------------	--